

大阪の今後の青写真

大阪維新の会

大阪府議会議員

坂上敏也

わくわくする、大阪を創りたい！！

副首都”大阪”の確立



One Osaka!


大阪府議会議員

と し や
さ かが み 敏 也

さかがみ敏也 プロフィール

昭和34年 1月25日生まれ

<議員歴>平成23年 大阪府議会議員初当選 現在2期
<役職歴>警察常任委員会(平成24年)
府民文化常任委員会(平成25年)
府民文化常任委員会 委員長(平成26年)
警察常任委員会会派代表(平成28・29年)
2025大阪万博誘致PT活動推進本部委員



〒540-0029 中央区本町橋8-6 さくら本町橋ビル1階
TEL:06-6946-2266 FAX:06-6946-2267
<http://toshiyasakagami.net/>

月 日 時にお伺いしました。
ありがとうございます。今後ともよろしく願っています。

2019年	G20開催
2021年	中之島新術館開業
2022年	新今宮星野リゾート開業
2023年春	(仮称)北梅田駅 開業
2023年	IR開業
2023年夏	うめきた2期街びらき
2024年	大阪外口中央線 夢洲延伸
2025年	万博開催
2025年~30年	京阪中之島線延伸
2030年	阪急との(仮称)北梅田駅乗り入れ
2031年春	なにわ筋線 開業
2031年	阪神高速 淀川左岸線 延伸
2037年	リニア大阪 開業前倒し
2046年	北陸新幹線 大阪 開業

2019年G20サミット首脳会議

2019年6月28, 29日に大阪で開催されるG20サミット首脳会議の成功のため、大阪府、大阪市、関西広域連合、経済界の参画を得て、協議会が設立されました。

また、総会の終了後、首相官邸や外務省を訪問し、安倍内閣総理大臣、菅内閣官房長官、中根外務副大臣へ協議会設立を報告しました。



「（仮称）大阪新美術館」

2021年度中完成予定

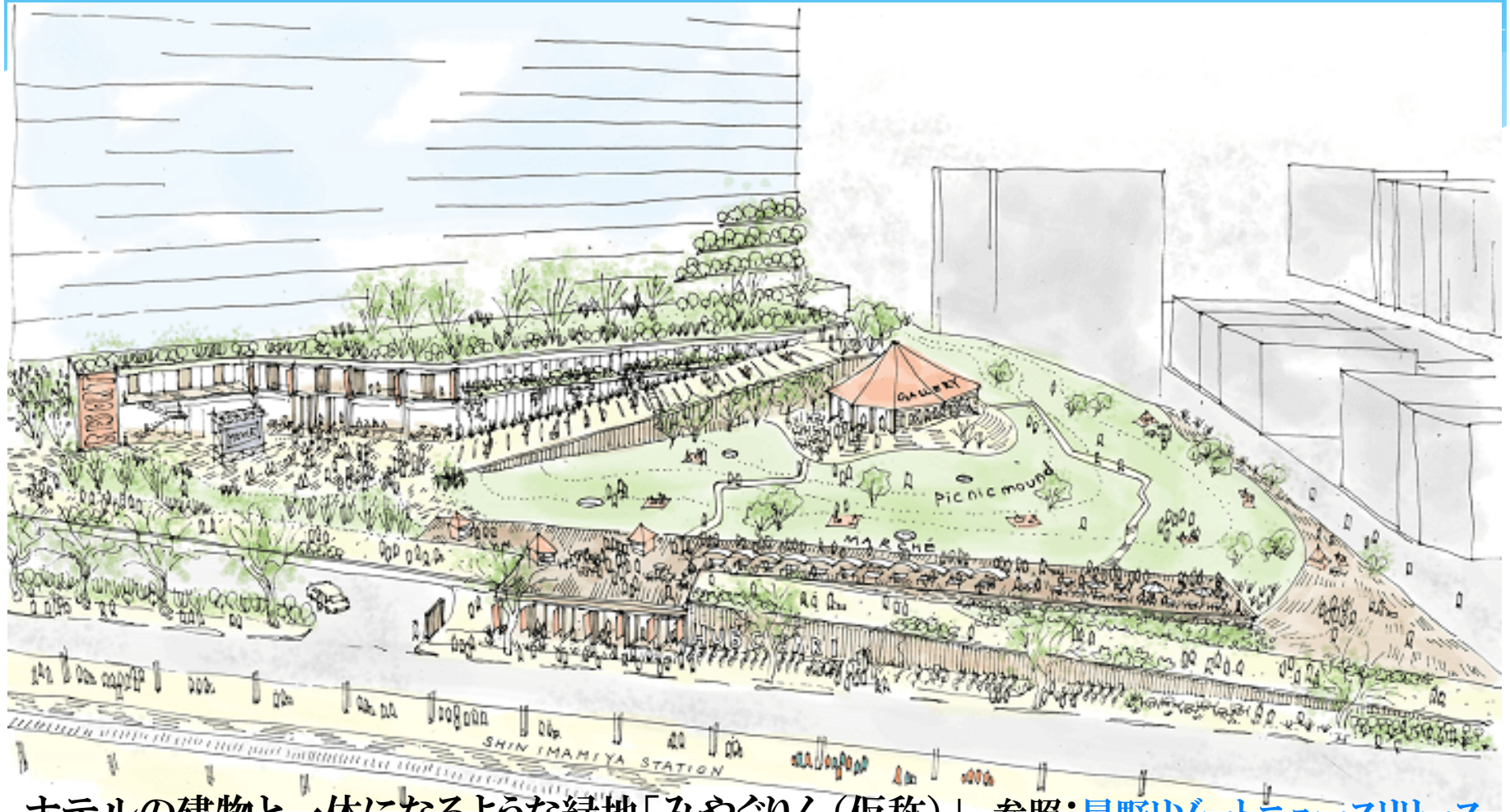


「（仮称）大阪新美術館」

大阪市が所蔵する第一級のコレクションを活用して、市立美術館や東洋陶磁美術館とは異なる新たな魅力にあふ

れる美術館を**2021**年度の開館をめざして整備することにより、歴史的にも文化的にも豊かな含蓄をもつ中之島の魅力向上に貢献します。

2022年 新今宮星野リゾート開業



ホテルの建物と一体になるような緑地「みやぐりん(仮称)」 参照：[星野リゾートニュースリリース](#)

2022年 新今宮星のリゾート開業



30平米～の客室608室を予定 参照：[星野リゾートニュースリリース](#)

2022年 新今宮星のリゾート開業

星野リゾート(所在地:長野県軽井沢町、代表:星野佳路)は、大阪市が実施した「浪速区恵美須西3丁目16番街区用地売却に関する開発事業者募集プロポーザル」に応募し、このたび、弊社提出の計画案をご採用いただいたことをご報告します。圧倒的な非日常感のあるロケーションに位置するラグジュアリーラインの「星のや」、高級温泉旅館の「界」、デザイン性と自然を掛け合わせたリゾートホテル「リゾナーレ」とは異なる、都市観光客をターゲットにした新しいスタイルのホテルとして、2022年開業を目指して計画してまいります。

2023年春(仮称)北梅田駅 開業

大阪駅北地区のうめきたエリアでは、周辺地域との一体的なまちづくりが進められています。その西側を縦断している東海道線支線の梅田信号場(旧梅田貨物駅)では、まちづくりと一体となって約1.7キロメートルの地下化工事が計画されています。地下化により、踏切の除却および交差道路の安全性向上が図られます。

あわせて、大阪駅に近接して新駅(仮称:北梅田)を設置することで、関西国際空港へのアクセスおよび広域ネットワークの強化に大きく貢献することが期待されています。

2023年春の地下化と新駅開業をめざして工事を進めています。



2023～24年

IR開業

◆ IRとは【「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律」における定義】カジノ施設及び会議場施設、レクリエーション施設、展示施設、宿泊施設 その他の観光の振興に寄与すると認められる施設が一体となっている施設 であって、民間事業者が設置及び運営をするもの。「カジノ施設」と「観光振興に寄与する諸施設」が一体となっている施設群 | カジノの収益により、大規模な投資を伴う施設の採算性を担保 | 民間事業者の投資による・集客及び収益を通じた観光地域振興・新たな財政への貢献

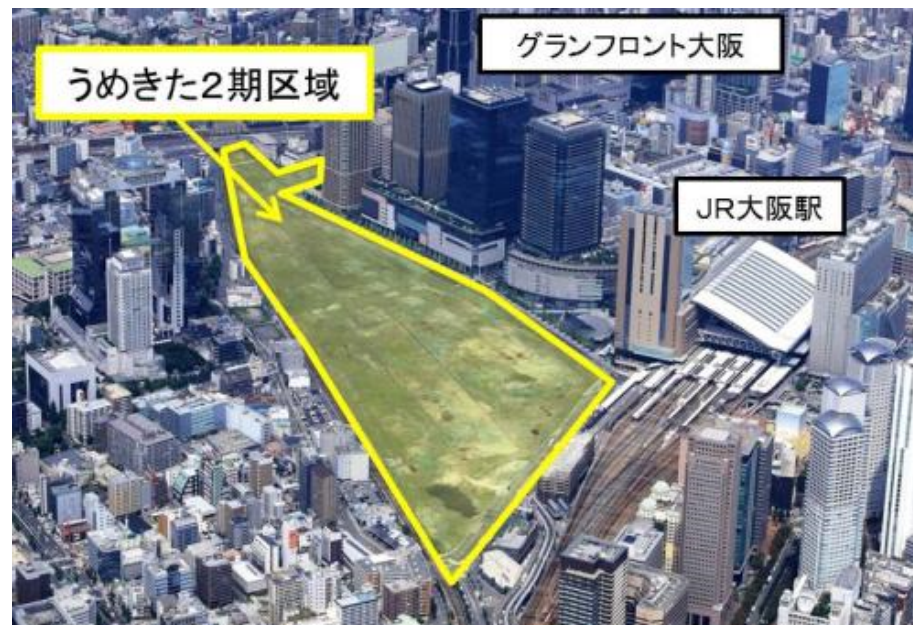
2023年夏 うめきた2期街びらき

うめきた2期 平成30年度暫定利用事業を実施しています

うめきた2期開発については、民間開発が本格化するまでの当面の間、うめきた2期まちづくりのプロモーション、周辺エリアの賑わい創出及び防災意識の普及啓発が図られるよう、区域内用地の暫定的な利活用を実施しております。

みどりや環境等をテーマにしたイベント、食や音楽のイベント、エネルギー利用技術の実証実験、サーカスの開催など、暫定利用事業の最終年度となります平成30年度も、多彩な事業が展開される予定です。

なお、平成31年度以降、2023年のうめきた新駅開業、2024年の先行まちびらきなどに向けて、工事が本格化していくため、暫定利用は平成30年度が最終年度となります。



2024年 大阪外口中央線 夢洲延伸



2024年 大阪メトロ中央線 夢洲延伸



地下鉄中央線「コスモスクエア駅」から夢洲方面を撮影

2024年 大阪外口中央線 夢洲延伸

北港テクノポート線建設事業概要



北港テクノポート線計画は、地下鉄中央線コスモスクエア駅から、夢洲駅（仮称）、舞洲駅（仮称）を經由して、新桜島駅（仮称）に至る7.3kmの地下鉄路線。

2025年

万博開催

2025年万博を日本、大阪・関西へ

いのち輝く未来社会のデザイン

Designing Future Society for Our Lives



万博開催概要



テーマ・サブテーマ

Theme SubTheme

■ テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン

“Design Future Society for Our Lives”

■ サブテーマ

多様で心身ともに健康な生き方 持続可能な社会・経済システム

- 「人」(human lives)にフォーカス。
- 個々人がポテンシャルを発揮できる生き方と、それを支える社会の在り方を議論。

2025年~30年 京阪中之島線延伸



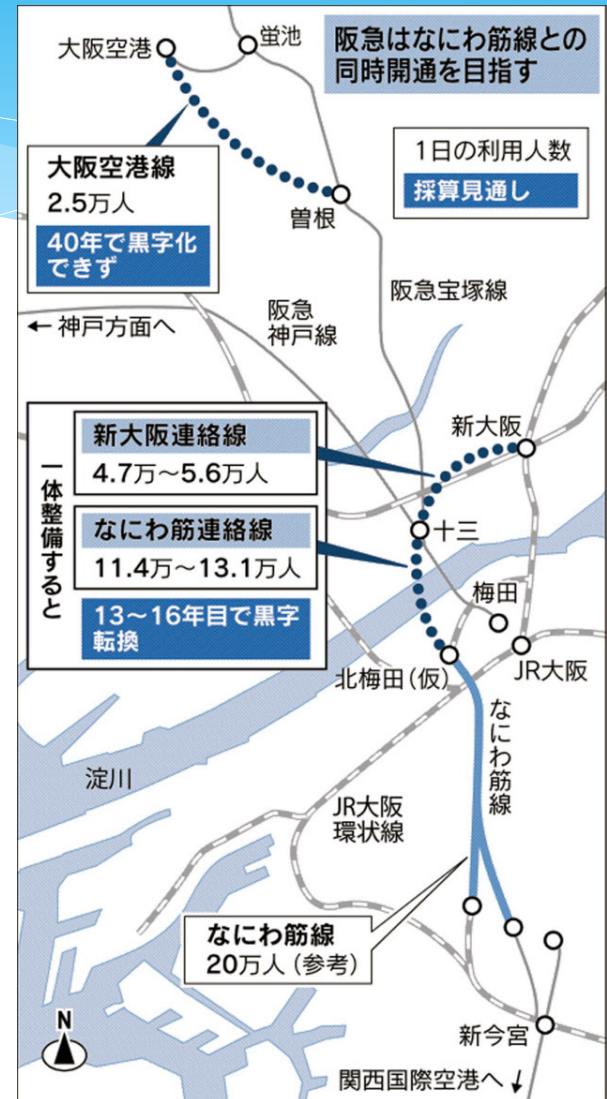
2030年阪急との(仮称)北梅田駅乗り入れ

阪急電鉄が計画する新規2路線が事業化に向けて前進する。

国土交通省が11日発表した調査によると、2031年開通予定のなにわ筋線の北梅田駅(仮)と阪急十三駅を結ぶ「なにわ筋連絡線」や、十三駅とJR新大阪駅を結ぶ「新大阪連絡線」の採算性が良いとの結果だった。

実現すれば阪急沿線の神戸や京都方面、新大阪駅と関西国際空港とのアクセスが改善する。阪急はなにわ筋線との同時開通を目指す。

2018/4/11 21:36 参照:日経新聞より



2031年春

なにわ筋線 開業

なにわ筋連絡線に加えて
新大阪連絡線を整備した
場合も試算。

新大阪連絡線のみで建設
費は約590億円、輸送人
員が1日5万5千人。

開業27年目で黒字となる。
また両路線を同時に整備
した場合、輸送人員も増え、
建設費が1割安くなる。

累積の黒字化が約10年早
くなるという。

2018/4/11 21:36 参照：日経新聞より

十三経由で阪急沿線から関空が近くなる

現状



なにわ筋線開業時



なにわ筋連絡線も開業



(注) 代表的なルート。所要時間はおおよその目安

2031年 阪神高速 淀川左岸線 延伸

淀川左岸線延伸部は、政府の都市再生プロジェクトとして位置づけられた「大阪圏の新たな環状道路（大阪都市再生環状道路）」の一部を構成する道路で、門真市大字葎島から大阪市北区豊崎を結ぶ延長8.7kmの自動車専用道路です。物流の効率化や周辺地域との連絡強化による大阪・関西の経済活性化、競争力強化、災害時の避難・救援活動を支える重要な路線として、平成29年度に事業化されました。

2018年4月24日 参照：国土交通省より
大阪維新の会 大阪府議会



2037年 リニア大阪 開業前倒し

リニア中央新幹線の大阪までの全線開業は、これまでの関係者の努力が実り、昨年度、総額3兆円の財政投融資を活用し、当初予定時期よりも最大8年前倒しすることが決定されました。これにより、リニアの「1日も早い全線開業」に向けた取組みは、新たなステージに入りました。

参照：大阪府HPより



「リニア中間駅は奈良」R東海「京都だとカーブきつい」朝日新聞 2016年6月9日19時03分」より

2046年 北陸新幹線 大阪 開業

整備新幹線については、平成22年12月に東北新幹線(八戸・新青森間)、23年3月に九州新幹線鹿兒島ルート(博多・新八代間)、27年3月に北陸新幹線(長野・金沢間)、28年3月に北海道新幹線(新青森・新函館北斗間)が開業しました。

さらに、平成24年6月に着工した区間(北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)、北陸新幹線(金沢・敦賀間)、九州新幹線(武雄温泉・長崎間))については、「整備新幹線の取扱いについて」(27年1月14日政府・与党申合せ)により、開業時期の前倒しが決定されたところです。

具体的には、北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)は平成47年度から5年前倒しし平成42年度末、北陸新幹線(金沢・敦賀間)は平成37年度から3年前倒しし平成34年度末の完成・開業を目指し、九州新幹線(武雄温泉・長崎間)は完成・開業時期を平成34年度から可能な限り前倒しすることとされ、現在、着実に整備を進めております。

○北陸新幹線(敦賀・大阪間)ルートイメージ図

